

# 国語科 小学校 2年

単元名「おもちゃまつり」へようこそ

## 本時の流れ（第9・10時）

本時の目標

○順序立てて話す方法を考え、台本を作って説明の練習をする。

・本時の目標と、課題について理解する。

**【めあて】**

・たのしく、わかりやすいせつめいのしかたを考えて、グループで発表のれんしゅうをしよう。

・前時に作成したポスターについて、気を付けたところや工夫したところを発表し合う。

前時に作成したポスターを交流することで、説明する必要がある事柄を確認する。また、作ったポスターを生かすことで、話すことへの意欲を高める。

・ポスターを使った説明の仕方を考える。  
① 教科書の台本例を読んで、気がついたことをノートに書く。  
② 説明する順序や、説明の仕方について話し合っ  
て考える。

教科書を読む、ノートに書くなどの活動を設定することで、児童一人一人が確実に言語活動に取り組めるようにする。また、発言の準備をすることで、後の話し合いが話題に即した内容深いものになる。

・グループで台本を作る。  
① 説明する主な内容と順序についてグループで話し合い、順番（発表者）を決める。  
② 各自で話す言葉を考えてカードに書く。  
③ グループで相談しながら話す言葉などを考えて台本を作る。

**【順序よく説明するポイント】**

- はじめに、どんなおもちゃかを大まかに説明する。（何について話すのか、また、おおよその内容を伝える）
- 用意する物、作り方、遊び方の順に話す。（作ってから遊ぶという実際の順序に従って順序を考える。）
- 「はじめに」「次に」「それから」「最後に」などの言葉を使う。（順序を示す言葉を使って話すことで、話の区切りをはっきりさせる。）

・台本にしたがって説明の練習をする。  
① グループで、台本どおりに説明の練習をする。  
② 練習をして気がついた点や、直した方が良い点についてグループで話し合い、台本に書き込む。  
③ ポスターを使って、本番どおりに練習をする。

**「活用の力」を育てる評価の視点**

説明の順序や、話し方の工夫について、教科書を読んで学んだことや、話し合いで分かったことなどを自分の言語活動に生かそうとしているか、台本作りや練習の場面でとらえるようにする。

・本時の振り返りを行い、次時の予告をする。

評価問題

授業展開例へ

単元の流れへ

HOME